



えんがる

議会だより



楽しい思い出がいっぱいの保育所にお別れ

～白滝保育所終了式～

審議結果 (令和6年第2回定例会ほか)

令和6年度予算審査

一般質問ここが聞きたい!

えんがる話



LINE 友だち追加

令和6年
第2回定例会
3月7日～15日



町内小中学校11校への エアコン設置費を補正

度の各会計予算などがあ
り、慎重な審議の結果、
それぞれ原案のとおり可
決したほか、令和5年第
8回定例会で民生常任委
員会へ付託された遠軽町
犯罪被害者等支援条例の
制定についても、原案の
とおり可決しました。
また、令和6年度各会
計予算の審議にあたって
は、慎重に審議をするた
め予算審査特別委員会を
設置し、集中審議を行
いました。（詳しくは6ペ
ージから）

令和6年第2回遠軽町
議会（定例会）が3月7
日に召集され、3月15日
までの会期で開かれまし
た。
初日には、佐々木町長
が施政執行方針を表明
し、第2次遠軽町総合計
画の6つの基本方針に基
づいた主な施策を述べた

ほか、佐藤教育長が教育
行政執行方針を表明しま
した。
町長から提出のあった
主な案件は、審議案件と
して、副町長の選任など
の人事案件や、遠軽町表
彰条例に基づく表彰、条
例の一部改正、令和5年
度の補正予算、令和6年

人事

同意
人権擁護委員候補
者の推薦

令和6年6月30日まで
に任期満了となる委員
4人の推薦に同意しまし
た。

南町2丁目
小笠原 まり 氏

清川 平出 寿 氏
丸瀬布西町 山本 美栄子 氏
丸瀬布水谷町 鈴木 幹雄 氏

同意
副町長の選任

令和6年3月31日
をもって任期満了となる副
町長の選任に同意しまし
た。
大通北7丁目
澤口 浩幸 氏

主な条例制定・改正

可決
遠軽町犯罪被害者
等支援条例の制定
（令和5年第8回定例会
付託案件）

町が行う犯罪被害者等
への支援について必要な
事項を定めるものです。

可決
遠軽町行政組織条
例の一部改正

白滝ジオパークの観光
への波及効果を強化する
ため、ジオパークに関す
る事務を経済部商工観光

可決 遠軽町表彰条例により、次の方を表彰することについて、可決しました。

区分	住所	氏名	公職名または寄附物件	要件
社会 功労	東京都	岩崎 正敏 氏	森林公園いこいの森鉄道 車両整備資金	公共のため30万円以上 の金品を寄附した個人
	東京都	井門 義博 氏		
	東京都	米澤 香子 氏	産業振興資金	

審議結果

課が行うように改正する
ものです。

可決

旅費の見直しに伴う関係条例の整備
職員が公務で出張する際に支給する旅費を見直すため、関係する条例を一括で改正するもの。

具体的には、物価の高騰など社会情勢の変化に対応するため、額の見直しを行うほか、これまで一律で同額だった宿泊料や日当、食卓料の支給額を「特別職・議会議員」「行政委員会委員」「一般職」の3区分に分けて規定するものです。

旅費は、給与や休暇制度と同様に国に準じており、国をはじめ北海道などでも職責の重さにより定額を区分していることから、今回の見直しにあたり3区分を設定したところとす。

討論

この議案の採決前に討論が行われました。

賛成か反対かの自己の意見を表明すること。

反対討論（要旨）

佐藤昇議員

・物価高騰等による旅費の増額は理解するが、町長や議員であろうと一般職員であろうと、宿泊する行為や食事をする行為は皆同じであるため、（役職によって）3区分に分けず一律とするべき。
・合併時には差がなかったわけだし、区分分けしている一部の自治体もあるが、極めて少数である。

賛成討論（要旨）

渡部議員

・町村合併以降旅費の支給額の改定を行っておらず、物価上昇等により旅費のみで賄えなくなっていたと聞いており、今回の議案の提出は、情勢にあったものと理解する。
・法律（旅費法）においても区分が設けられており、今回の検討により国の基準に合わせたと理解する。

反対討論（要旨）

山本議員

討論とは、採決の前に議員が議題となっていてある案件に対し、賛成か反対かの自己の意見を表明すること。

・特別職と一般職員が同じ目的で出張した際、旅費の額に格差が生じ、職務上、格上格下だからといって差がついてもやむを得ないとの考えになつてはならない。

採決

討論の後、採決を行い賛成多数で可決しました。採決における各議員の賛否の状況は、5ページに掲載しています。

補正予算

可決

令和5年度遠軽町一般会計補正予算（第11号）

（追加する主なもの）

- 小学校建設事業
1億1743万円
- 中学校建設事業
8058万円
- 学校施設環境改善工事

町内の小学校6校（生田原、安国、東、南、丸瀬布、白滝小学校）と中学校5校（生田原、安国、遠軽、南、丸瀬布中学校）

にルームエアコンを設置するための経費です。

一方、遠軽小学校は令和7年度から実施する大規模改修工事に併せて設置し、白滝中学校は令和6年度の補正予算で設置費を措置する予定です。望の岡分校は北海道家庭学校が所有する施設であるため、別途協議し検討することとしています。

注

※保健室にはすでに設置しています。

問

工事の工期はいつまでで、いつ頃から稼働できる見込みなのか？

物品調達や工事業者の事業の集中が予想され、場合によっては変圧器（電気設備）

の更新も考えられるため、今年の夏までの完成は難しいが、令和6年度中の完成を予定しています。

答

各学校における今年の夏の暑さ対策はどうする考えなのか？

問

各学校における昨年夏の対応が工夫されていたことから、これを参考として対応したいと考えています。

答

若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書
阿部議員
ほか4名

意見書

可決

近年、若者による薬物の過剰摂取が社会問題になりつつあることから、薬物依存による健康被害から一人でも多くの若者を守るための特段の取り組みを国に求めるもの。提出先 関係省庁各大臣

3 えんがる議会だより 令和6年5月1日号

令和6年
第1回臨時会
2月5日

補正予算

可決

令和5年度遠軽町
一般会計補正予算

(第10号)

(追加する主なもの)

● 総務一般経費

300万円

1月1日に発生した能登半島地震に対して、日本赤十字社を通じて災害義援金を贈るものです。

● 低所得者支援補足給付金給付事業

7976万円

国が令和6年度に実施する定額減税にあたり、定額減税の恩恵を受けることができないと見込まれる世帯に給付金を給付するための経費です。

● 遠軽高等学校下宿整備事業補助金（債務負担行

為）

・ 限度額

2億4000万円

・ 期間 令和5～6年度

遠軽高校の定員200

人（5間口）を維持する

ため、下宿整備費用を支

援するものです。

なお、債務負担行為と

は、地方公共団体が債務

を負担する行為につい

て、その行為の内容とな

る事項、期間、限度額を

予算の内容として定めて

おくものです。

注ここに



問

新たに下宿を整備
することで、既存
の下宿への影響は。

答

生徒の入居にあたっては、既存の民間の下宿に優先して入居してもらおうと考えています。また下宿代についても、民間の下宿代に併せた設定とする考えで、既存下宿の経営者とも相談して進めます。

全会一致により可決した議案（同意や採択等含む）

・ ここでいう全会一致とは、出席議員の全員が賛成した場合を指します。

第1回臨時会

・ 令和5年度遠軽町一般会計補正予算（第10号）

第2回定例会

・ 人権擁護委員候補者の推薦について

・ 副町長の選任について

・ 表彰について

・ 地方自治法の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について

・ 会計年度任用職員への勤勉手当の支給に伴う関係条例の整備について

・ 指定居宅サービス等の事業の人員、設備及び運営に関する基準等の一部を改正する省令等の施行に伴う関係条例の整理について

・ 遠軽町行政組織条例の一部改正について

・ 遠軽町一般職の職員の給与に関する条例の一部改正について

・ 遠軽町廃棄物の処理及び清掃に関する条例の一部改正について

・ 遠軽町国民健康保険税条例の一部改正について

・ 遠軽町介護保険条例の一部改正について

・ 遠軽町後期高齢者医療に関する条例の一部改正について

・ 遠軽町町営住宅管理条例の一部改正について

・ 遠軽町定住促進住宅管理条例の一部改正について

審議結果

全会一致により可決した議案（同意や採択等含む）

・ここでいう全会一致とは、出席議員の全員が賛成した場合を指します。

- ・ 遠軽町水道事業及び下水道事業の設置等に関する条例の一部改正について
- ・ 遠軽町水道事業給水条例の一部改正について
- ・ 遠軽町総合計画審議会条例の一部改正について
- ・ 遠軽町障害者及び障害児移動支援事業条例の一部改正について
- ・ 遠軽町指定地域密着型サービス事業者等の指定に関する基準を定める条例の一部改正について
- ・ 遠軽町特定教育・保育施設及び特定地域型保育事業の運営に関する基準を定める条例の一部改正について
- ・ 遠軽町個人番号の利用及び特定個人情報の提供に関する条例の一部改正について
- ・ 工事請負契約の変更契約の締結について（令和5年度野上通野上橋長寿命化工事）
- ・ 工事請負契約の変更契約の締結について（令和5年度南丸瀬布線共栄橋長寿命化工事）
- ・ 令和5年度遠軽町一般会計補正予算（第11号）
- ・ 令和5年度遠軽町介護保険特別会計補正予算（第3号）
- ・ 令和5年度遠軽町個別排水処理事業特別会計補正予算（第2号）
- ・ 令和5年度遠軽町水道事業会計補正予算（第3号）
- ・ 令和5年度遠軽町下水道事業会計補正予算（第4号）
- ・ 令和6年度遠軽町一般会計予算
- ・ 令和6年度遠軽町国民健康保険特別会計予算
- ・ 令和6年度遠軽町後期高齢者医療特別会計予算
- ・ 令和6年度遠軽町介護保険特別会計予算
- ・ 令和6年度遠軽町水道事業会計予算
- ・ 令和6年度遠軽町下水道事業会計予算
- ・ 工事請負契約の変更契約の締結について（令和5～7年度遠軽町新庁舎建設工事）
- ・ 令和5年度遠軽町一般会計補正予算（第12号）
- ・ 令和5年度遠軽町国民健康保険特別会計補正予算（第3号）
- ・ 遠軽町犯罪被害者等支援条例の制定について（付託案件）
- ・ 若者のオーバードーズ（薬物の過剰摂取）防止対策の強化を求める意見書

賛否が分かれた議案

議案名	審議結果	白幡隆一	秋元直樹	黒坂貴行	阿部君枝	渡部正騎	戸松恵子	山本悟	佐藤昇	佐藤登	山谷敬二	前島英樹	佐藤和徳	渡辺清夏	今村則康	竹中裕志	杉本信一
旅費の見直しに伴う関係条例の整備について	可決	×	○	○	○	○	×	×	×	×	○	○	○	○	○	×	—

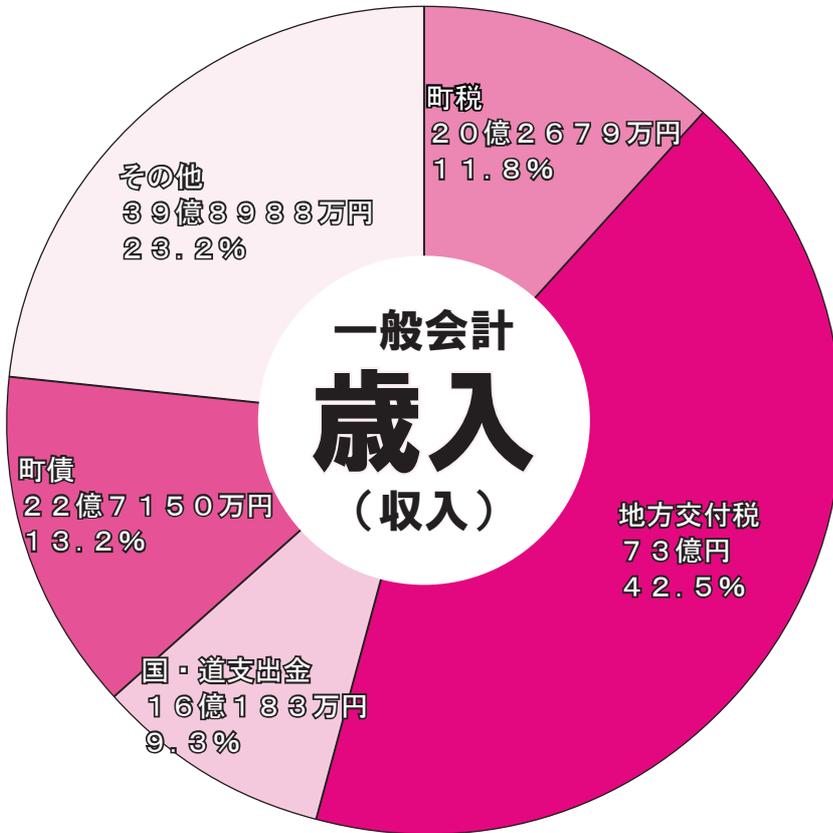
賛成:○ 反対:× 欠席:欠 —:議長は賛否同数の場合のみ「裁」として表記します。

令和6年度予算審査

町議会では、新年度予算の審査にあたっては特別委員会を設置し、集中審議を行っています。令和6年度予算についても、杉本議長を除く15人の議員で構成した予算審査特別委員会（今村則康委員長）を設置して審議しました。

予算とは？

皆さんからお預かりした大切な税金など、1年間の収入を見積もり、どのように使うか計画することです。



令和6年度の一般会計歳入予算額
171億9000万円

PICKUP
ふるさと納税
寄附金の
歳入予算額は？

ふるさと納税寄附金には、魅力ある返礼品の数々が用意されている →



令和6年度当初予算では1億1460万円を見込んでおり、令和5年度当初予算の9370万円と比べ、2千万円以上の増額を予定しています。

なお、町外の方でふるさと納税寄附金として5千円以上の寄附をいただいた方には、町の魅力ある返礼品を贈呈していますので、町外のお知り合いの方にぜひともPRをお願いします。

詳しくは、町のホームページをご確認ください。



PICKUP 議会費の 8224万円 はどう使う？

8224万円の内訳は、議員に支給する報酬や期末手当、共済の負担金等に6979万円、「えんがる議会だより」の発行経費に190万円、議員の出張旅費や議長交際費等の議会活動経費として459万円、議会運営のための一般経費として596万円を予算計上しました。

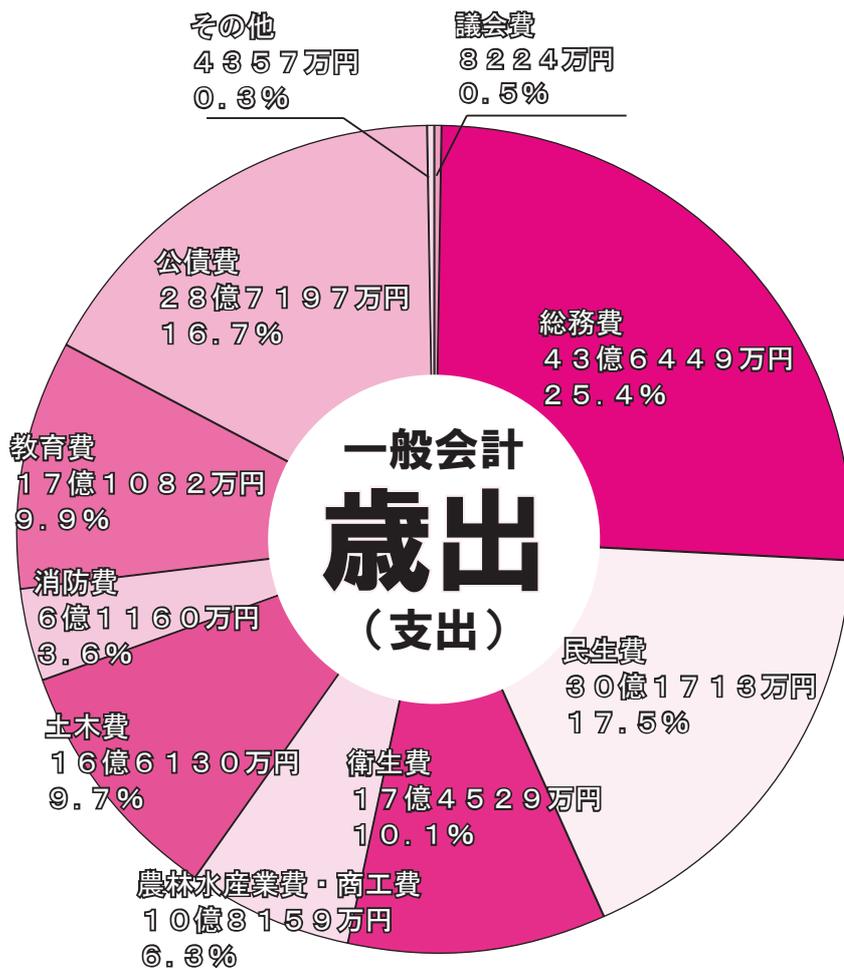
このうち、16人の議員には、毎月報酬が支給されるほか、6月と12月には期末手当が支給されます。

なお、毎月支払われる報酬月額は、

- ・議長 29万5千円
 - ・副議長 23万5千円
 - ・常任委員長・議会運営委員長 21万2千円
 - ・議員 20万1千円
- です。

議員1人あたりに支給される年間の報酬・期末手当の総額は、予算ベースで、

- ・議長 約507万円
 - ・副議長 約404万円
 - ・常任委員長・議会運営委員長 約364万円
 - ・議員 約345万円
- となります。



令和6年度の一般会計歳出予算額

171億9000万円

●町税

町民の皆さんに納めていただく税金

●地方交付税

一定水準の行政サービスを提供できるように国から交付されるお金

●町債

道路や建物を造るために借りるお金

●総務費

特別職、一般職人件費、庁舎等管理等全般的な経費

●民生費

児童、高齢者、障害者の支援等に関する経費

●衛生費

医療、衛生、予防、ごみの処理等に関する経費

●公債費

過去に借りたお金の返済に関する経費

町民が使いやすく親しまれる 庁舎を目指して

新庁舎建設工事がスタート

新庁舎整備事業：予算額12億3629万円
このうち令和6年度分の新庁舎建設工事費として12億261万円を予算措置しています。

賄材料費の 物価高騰対策を

問 賄材料費が前年度と同額であるが、今年まで予算は足りていたのか？

答 物価が高騰するなか、20人分の物価高騰が続くなか、管理人の工夫により何らかの状況で賄っている状況です。



あべ きみえ
阿部 君枝

高齢者共同生活支援施設管理事業：
予算額3144万円（35万円減）
メモ：みのり荘、第2みのり荘の管理運営に使うための予算です。

予算が減額になっているが、 その理由は？

問 公共交通はますます重要と思うが、減額の理由と今後の事業の進め方は？

答 減額の理由は、アドバイザー委託料を減額したものである。新年度は遠軽地区公共交通活性化協議会で分担します。



やまや けいじ
山谷 敬二

地域公共交通確保対策事業：
予算額366万円（387万円減）
メモ：公共交通の利用促進事業等を行うために使う予算です。

施設型給付負担金増額と 給食費の補助

問 施設型給付費負担金が昨年と比較して増額になった理由及び認定子ども園の給食費の補助は、単年度か通年か？

答 施設型給付費の増額は、認定子ども園の種別替えによる0〜2歳の保育数の増加によるもの。給食費の補助は、単年度ではなく毎年実施している。



やまもと さとし
山本 さとし

子ども・子育て支援事業：予算額
3億8015万円（1億9408万円減）

北見日赤へのバス運行の 必要性の調査を

問 高齢者の方で北見赤十字病院までタクシーで往復せざるを得ない人がいるが、町としてバス運行に取り組んでいく考えは？

答 JRを利用している。ただ、北見道で駅前広場の整備も検討しており、バリアフリー化が進められる予定です。



とまつ けいこ
戸松 恵子

地域公共交通確保対策事業
メモ：現行、町内から北見市へ向かう公共交通機関はJRのみとなっています。

保育所への エアコン設置の時期は

答 設置時期は、夏
に進めます。
間に合うよう

問 新年度予算の備
品購入費にエ
アコン設置の
予算が計上さ
れているが、
設置時期は
いつ頃にな
るか。



あきもと なおき
秋元 直樹

保育所運営事業：予算額2億218万円
(1936万円増)
メモ：町内の6保育所と、1へき地保育所を
運営するために使う予算です。

令和6年度予算審査

質疑 白熱

ここでは、予算審査特別委員会の中で出さ
れた質疑のうち、各議員が特に注目した事項
の一部を要約してお知らせします。
予算額は万円未満切捨、()内は対前年度比

状況把握が必要な妊婦の支援を

答 妊婦訪問支援事業の
対象は、妊婦健診の
未受診など、継続的
な状況把握が困難な
事例であり、本町は
産科医療の確保が
重要である。

問 国の新規事業で妊婦
訪問支援事業があり、
状況把握が必要な妊婦
に支援を行うものだが、
利用の考えは。



わたなべ まさのり
渡部 正騎

母子保健推進事業：予算額1942万円
(1285万円増)
メモ：伴走型相談支援とは、全ての妊婦や子
育て家庭に寄り添った身近な相談体制のこと。

介護事業の新たな助成とは

答 介護事業所の雇
用外国人の確保を
推進するため、人材
育成事業の予算を
増やす。

問 町内の介護職の
育成に資するもの
が、新たな助成金
制度が増えたが、
どのようなものか。



たけなか ひろし
竹中 裕志

介護人材育成事業：予算額185万円
(100万円増)
メモ：介護職に従事する職員の確保や育成の
ために使う予算です。

ゲートキーパー養成について

答 これまで町職員を
対象に養成研修を行
ってきたが、ゲート
キーパーを増やすた
め、活動の対象を
拡大することです。

問 ゲートキーパーの
役割と、新たにゲ
ートキーパーを養
成する予算が計上
されたが、その活
動の考えは。



しらはた りゅういち
白幡 隆一

予防一般経費：予算額47万円(微減)
メモ：ゲートキーパーとは、自殺の危険を示
すサインに気づき、適切な対応を図ることが
できる人のこと。



介護人材育成事業：予算額185万円
このうち新たに人材紹介事業者を通して外国
人介護職員を雇用した介護事業所に費用の一部
を助成するため100万円を措置しています。
なお、この助成は令和8年度までの期間限定で
す。

冬期の道路網の確保について

問 今般の人員費や燃料費の高騰で、委託料が増加している。効率的、継続的な除雪体制の考えは？

答 作業する方の高齢化などで除雪業者の確保が難しくなっているが、今後も除雪体制を継続できるように業者とも協議しながら進めていきます。



くろさか たかゆき
黒坂 貴行

除排雪事業：予算額4億4200万円
(1264万円減)
メモ：町道の除排雪のために使う予算です。

老朽化した公園遊具はどうするのか？

問 老朽化した公園遊具の今後の方向性は？撤去するだけか。建て替える予定はないのか。

答 公園遊具配置に直しを予定しており、各公園の状況を確認しながら整備していきます。



やまや けいじ
山谷 敬二

公園緑地管理事業：
予算額3011万円（983万円増）
メモ：町内の公園緑地の維持管理に使う予算です。

令和6年度予算審査

質疑 白熱

ここでは、予算審査特別委員会の中で出された質疑のうち、各議員が特に注目した事項の一部を要約してお知らせします。
予算額は万円未満切捨、()内は対前年度比

白滝遺跡群出土品の活用を！

問 白滝遺跡群出土品の国宝指定を受けて経済団体や観光協力団体と連携し、特産品開発支援、観光地づくりと地域ブランド化を予算面でどのように推進するの？

答 国宝指定のチャンスや観光協力団体と連携し、検討を進めているところですが、各分野の予算を活用していきます。



まえしま ひでし
前島 英樹

物産振興事業：予算額544万円（70万円減）
メモ：地場製品のPR等、町の物産振興に使う予算です。

店舗近代化助成制度について

問 利用事業者や経済団体から要望もあると思うが、特に新規創業者に向けて制度の改正・拡充は検討しているか。

答 店舗近代化助成制度について、事業者を取り巻く状況などを勘案し、総合的に検討していきます。



さとう かずのり
佐藤 和徳

商店街助成事業：予算額1622万円
(233万円減)
メモ：店舗近代化などの商工業高度化事業に対し補助する予算です。



部活動地域移行体制整備事業：
予算額241万円
「遠軽町部活動地域移行検討協議会」において、学校における部活動の段階的な地域移行に向けた課題に取り組みます。

令和6年度予算審査

質疑 白熱

ここでは、予算審査特別委員会の中で出された質疑のうち、各議員が特に注目した事項の一部を要約してお知らせします。
予算額は万円未満切捨、()内は対前年度比

オホーツク文学館の 今後について

問 図書館事業のなかで唯一有料とする当施設だが、貴重な文学資料の保管を含めて今後の考え方は。

答 現状の施設活用を踏まえ、今後の施設のあり方を検討します。



図書館図書室管理運営事業：
予算額6346万円（248万円増）
メモ：生田原地域にあるオホーツク文学館には、オホーツク圏を舞台とした著名な作家の文学作品などが展示されています。

予算審査特別委員会 総括質疑

予算審査特別委員会における総括質疑とは、令和6年度予算案を一括して質疑する方法です。
本特別委員会において、前島議員が行った総括質疑を要約して掲載します。

行政改革事業について

問 町長の施政執行方針で行政改革に確実に取り組み、しつかりとした財政基盤の構築が重要であると述べて、令和6年度の予算案においての行政改革事業で、引き続き行政改革推進委員会にて今後の施設の統廃合を検討し方向性を打ち出すとしている。

ここ数年、大型施設の建設があり、施設の維持管理費も

増大するなか、施設の建設に併せて既存施設の今後の利用度も検討しながら統廃合を進めざるを得ない状況と認識するが、町長の考えを伺う。

答

行政改革における公共施設の見直しの方向性の検討にあたっては、既存施設の利用率や維持管理費、老朽度などを勘案するとともに、行政改革推進委員会における民間の経営感覚や、人口減少に伴う働き手不足なども

考慮しながら検討を進めていきます。
公共施設の統廃合を確実に進め、適切な規模の公共施設を維持管理していくことが、将来に向かって安定した財政運営につながるものと考えています。

問

大型施設を建てるなどいうことではなく、それに合わせて統廃合をもう少し進めるべきではないか。町長の残りの任期で統廃合に着手できるのかの覚悟を聞きたい。

答

これまで行革の肝である「スクラップ&ビルド」がなかなかできなかつた。旧4町村（生田原町、遠軽町、丸瀬布町、白滝村）がなぜ合併したのかといえば、財政政策の失敗と人口減少があったからと考える。
行政改革について、令和6年度中には一定の方向性が出てくるので、それをいかに実行していくかが重要になるため、議員の皆さんと協力しながら進めていきたい。



各公共施設を見学し、施設の状況を確認する行政改革推進委員会の委員たち

議会中継に向け

議員研修会を開催

令和6年1月30日、メトロプラザで議員研修会を行い16人の町議全員が参加した。

今回は、役場庁舎の建て替えにあたって議会中継の導入を検討していることから、「議会中継の現状と課題」と題し、株式会社道東テレビ代表取締役の立川彰氏を講師に招き、講演をしていただいた。

講師の立川氏は日本テレビ「1億人の大質問!? 笑ってコラえて!」のADとして活躍後、地域おこし協力隊員として津別



講師の立川氏が代表を務める株式会社道東テレビでは、ユーチューブで高体連ラグビー選手権大会のオホーツク支部予選も取材し、配信している

町に移住。移住後に道東テレビを立ち上げ、地元津別町の広報番組をはじめ多くの映像コンテンツを配信しており、映像を残すことと配信することの重要性を話したほか、現在、雄武町の議会配信を請け負っていることから、同町議会の配信の事例についての知見の紹介もあった。

まず、「配信については記録の延長線」ということを語っており、現在はユーチューブという動画で地域単位のチャンネルを運用し、地域の企業

などの情報を発信することで、それが地域の魅力発信につながるだけでなく、ずっとインターネット上にアーカイブとして残ることが非常に大きなメリットであるということだった。

次に、雄武町の議会配信については、カメラ2台でハイビジョンによる撮影後、2週間以内に編集。さらに一般質問のハイライトを作成し、効果は検証中だが町民の興味が沸くような取り組みを行っているとのことであった。

議員からの質疑応答では、映像を配信すると言葉の切り取りを危惧する質問があり、著作権を明記することで対応できるなどの回答があった。

今後、本町の議会中継もどのような機材やシステムが必要なのか、動画編集をどうするか、そして配信ルールなどについての議論も必要になってくる。

(渡部正騎)

各常任委員会

総務・文教常任委員会は、令和6年1月から3月の間、計3回開催し、執行機関から議会に提案される議案の説明をはじめ、計29件の案件について審議した。

民生常任委員会は、令和6年1月から3月の間、計3回開催し、執行機関から議会に提案される議案の説明をはじめ、計22件の案件について審議した。

経済常任委員会は、令和6年1月から3月の間、計2回開催し、執行機関から議会に提案される議案の説明をはじめ、計14件の案件について審議した。

総務・文教常任委の主な審議事項

- ◆遠軽地区地域公共交通計画(案)について
- ◆遠軽町部活動地域移行検討協議会について
- ◆旅費の見直しについて
- ◆令和5年度不納欠損処分(案)について

民生常任委の主な審議事項

- ◆遠軽厚生病院等の運営状況について
- ◆遠軽町犯罪被害者等支援条例の制定について
- ◆第三期子ども・子育て支援事業計画に係るニーズ調査について

経済常任委の主な審議事項

- ◆物価高騰対応重点支援事業について
- ◆遠軽町町営住宅管理条例の一部改正について
- ◆遠軽町水道事業給水条例の一部改正について

一般質問

ここが聞きたい！

令和6年第2回町議会（定例会）の一般質問には1人の議員が登壇し、町政に対するさまざまな課題について、現状や今後の方向性を町長などに問い質しました。

一般質問とは、議員が町長や教育長などに対し、町政に関するさまざまな課題について、考えを聞いたり提案をしたりするもので、質問と答弁がかみ合うように全文通告制を採っています。

なお、再質問からは一問一答方式で行い、回数に制限なく質問時間を一議員30分以内としています。



阿部 君枝 議員 17

発達障害の早期発見に5歳児健診の実施を
ほか1件

発達障害の早期発見に 5歳児健診の実施を

町長～令和6年度での実施に向けて
進めます

問

本町が発行いたしました令和6年度遠軽町「こどもカレンダー」の乳幼児健診により、まずと4か月児、1歳児、1歳6か月児、3歳児健診と続きますが、4歳児、5歳児はなく、その後小学校に入学する前の就学時健診が行われることになっていきます。切れ目のない対応が求めら

れているなかで、3歳児健診から就学児健診までの間、空白の期間があるといえます。

昨年(令和5年度)の新聞報道で「発達障害5歳児に発見」という記事が掲載されました。発達障害は、早期発見が大変に有効であることは検証されています。

幼児期に早期の段階で見し、適正な対応を行うことで多くが予防できることから、最も適した年齢が5歳児であることは国の研究においても示されており、5歳児健診の重要性は高いと考えますが、町の見解を伺います。

答

乳幼児健康診査について母子保健法では、「市町村は、1歳

6か月児及び3歳児に対して健康診査を行う義務があり、またその他の乳幼児に対しても、必要に応じ健康診査の実施や健康診査を受けるよう勧奨しなければならぬ」とされています。

5歳児健診については、国が昨年の11月29日に予算を補正し、健康診査支援事業の実施を決定し、その後12月中旬に自治体への情報提供があり、すでに実施に向けた検討をするよう指示していたところです。

健診体制の調整等が必要であったことから新年度予算への計上はしていませんが、町としても健診の必要性を認識しており、令和6年度での実施に向け進めます。

問

認知症の人が尊厳を保持しつつ希望

気軽に認知症の

チェックができる環境を

を持つて暮らすことができる社会の構築と、認知

症の早期発見・早期治療はとても重要です。早い段階から服薬をはじめると、認知症機能障害に悩まされる時間を短くすることができそうです。

東京都が開発している「とうきょう認知症ナビ」では、認知症の基礎知識を深めることに加え、10項目のチェックリストで認知症の可能性を診断することができるとのことです。「認知症なので」と気になつていたり、きは、気軽にチェックできる環境の整備は非常に有意義と考えますが、町の見解を伺います。

答

町では、平成29年度から「認知症地域支援推進員」を配置し、医療機関などと連携し、認知症の人やその家族を支援する相談業務等を行っています。

その一環で、自分自身で認知機能や生活機能の低下に気づくためのツールとして、すでに認知症の気づきチェックリストを導入しており、理美容室での配置をはじめ、各種認知症、地域包括ケアに関する普及・啓発の活動で使用しています。本ツールの活用も含め、引き続き事業を充実していく考えです。



あべ きみえ
阿部 君枝 議員

地域の魅力を
音楽を通じて共有したい



ユニット名の由来は、東日本大震災を忘れないようにと福島県の子守唄「ホラねろ、ねんねろ」から名付けられた。名付け親は「水曜どうでしょう」のエンディングテーマを歌っているシンガーソングライター・樋口了一さん。(写真はホラネロの6枚のアルバム)



ホラネロ
フルーティスト
谷藤万喜子さん
ギターリスト
本田優一郎さん
作編曲

「ホラネロ」という夫婦音楽ユニットとして地元ならではの音楽作りをするお二人にお話を伺いました。

遠軽に暮らしはじめたきっかけは？

北海道でのびのびと子育てをしたいと考え移住しました。

普段はどんな音楽を演奏していますか？

元々、私(谷藤さん)は東京でオーケストラや室内楽の仕事を、主人(本田さん)はポップスやテレビ関連の音楽をしてきました。二人の息子を育てるうちに、実家のある

「オホーツク観光大使」ということもあり、いわば「音の特産品」を

作っています。

地元にいるすばらしい人のことを、音楽を通して知ってもらおうと考案、「音探し」というフィールドワークをして作曲しています。地域の人と交流するなかで得た感動体験を、その場所ならではの音で曲にする、そういう音楽を「ジオミュージック」と名付けて演奏しています。

「遠軽町ならではのジオミュージック」がありますか？

移住して最初に作ったのが黒曜石の曲でした。埋蔵文化財センターで演奏の依頼をいただいた際に「音の土産」として作りました。

職員の方から「なぜここに石器があるのか」「人間味あふれる旧石器時代の人たちの営み」などのお話を聞いて大変感動し、石器のウインドチャイムや、石器作りの粉碎音などを使った曲が完成

しました。

このようにジオミュージックは地元の音素材だけでなく、「地元の方との交流」が大切な要素なんです。

今後はどんな活動をしたいですか？

実は2つ目の黒曜石の曲を作り、3月に完成したCDに収録されています。今回は町内で長年黒曜石の研究をされている方に資料などを見せていただき、そこからインスピレーションを受けて作曲しています。

(白滝遺跡群出土品が)国宝に指定されましたが、一時だけ盛り上がった終わるのではなく、CDや演奏を通じて長く意識づけてもらえたいと思います。特に地域に暮らす子どもたちが自分の町を誇りに思ってくれるよう、地元の魅力を音楽で伝えていきたいです。

(聞き手 白幡隆一)

今月の表紙

3月28日に町内の各保育所で終了式が行われ、33人の子どもたちが思い出の保育所を巣立っていきました。

このうち、白滝保育所では3人子どもたちが、所長先生から保育証書を受取り、笑顔で受け取っていました。

その後、一人ずつお父さんやお母さんに感謝の言葉を述べ、「ありがとう」の気持ちを込めて一生懸命作ったメダルを首にかけてあげてプレゼントしていました。

えんがる議会だより 第74号
令和6年5月1日発行
発行/遠軽町議会
〒099-0492 遠軽町一条通北3丁目
編集/遠軽町議会広報特別委員会
印刷/株遠軽新聞社